

議会だより

やま と

山都

第52号

熊本県山都町議会

2024.5
3月定例会

3月定例会

令和6年第1回定例会は3月6日に開会し18日に閉会しました。

【議案】 新年度予算(6件)・補正予算(5件)・条例改正(15件)・工事請負変更契約(2件)・その他(4件)・人事案件(2件)

令和6年度一般会計予算 170億7,300万円

令和6年度一般会計当初予算は、令和5年7月豪雨災害等の災害復旧関連事業の早期発注・竣工と、通潤橋の国宝指定ならびに九州中央自動車道山都通潤橋インターチェンジの開通を最大限に活かした町づくりを意識し編成されています。災害復旧費は前年度より約33億円増えています。

款	歳入 単位：千円		
	本年度予算額	前年度予算額	増減
町税	1,492,923	1,283,951	208,972
地方贈与税	313,018	294,252	18,766
利子割交付金	200	400	△200
配当割交付金	3,000	3,000	0
株式等譲渡所得割交付金	3,000	3,000	0
法人事業税交付金	19,000	13,000	6,000
地方消費税交付金	320,000	320,000	0
ゴルフ場利用税交付金	8,000	8,000	0
環境性能割交付金	18,000	15,000	3,000
国有提供施設等所在市町村助成交付金	9,000	9,000	0
地方特例交付金	4,000	4,000	0
地方交付税	5,700,000	5,600,000	100,000
交通安全対策特別交付金	1,200	1,500	△300
分担金及び負担金	74,304	53,382	20,922
使用料及び手数料	112,889	108,289	4,600
国庫支出金	4,228,773	2,213,101	2,015,672
県支出金	2,034,052	1,403,443	630,609
財産収入	35,563	15,556	20,007
寄付金	200,001	150,001	50,000
繰入金	832,926	908,058	△75,132
繰越金	100,000	100,000	0
諸収入	117,751	134,667	△16,916
町債	1,445,400	801,400	644,000
歳入合計	17,073,000	13,443,000	3,630,000

※増減が大きかった款を太字で記載

款	歳出 単位：千円		
	本年度予算額	前年度予算額	増減
議会費	91,554	91,260	294
総務費	1,939,651	1,729,113	210,538
民生費	3,370,294	3,275,406	94,888
衛生費	1,207,134	1,187,646	19,488
農林水産業費	1,354,654	1,936,344	△581,690
商工費	747,642	521,226	226,416
土木費	1,148,431	1,213,887	△65,456
消防費	406,274	372,078	34,196
教育費	1,764,445	1,346,140	418,305
災害復旧費	3,909,261	597,004	3,312,257
公債費	936,088	922,905	13,183
諸支出金	167,572	219,991	△52,419
予備費	30,000	30,000	0
歳出合計	17,073,000	13,443,000	3,630,000

※増減が大きかった款を太字で記載

今年度の特徴

歳入

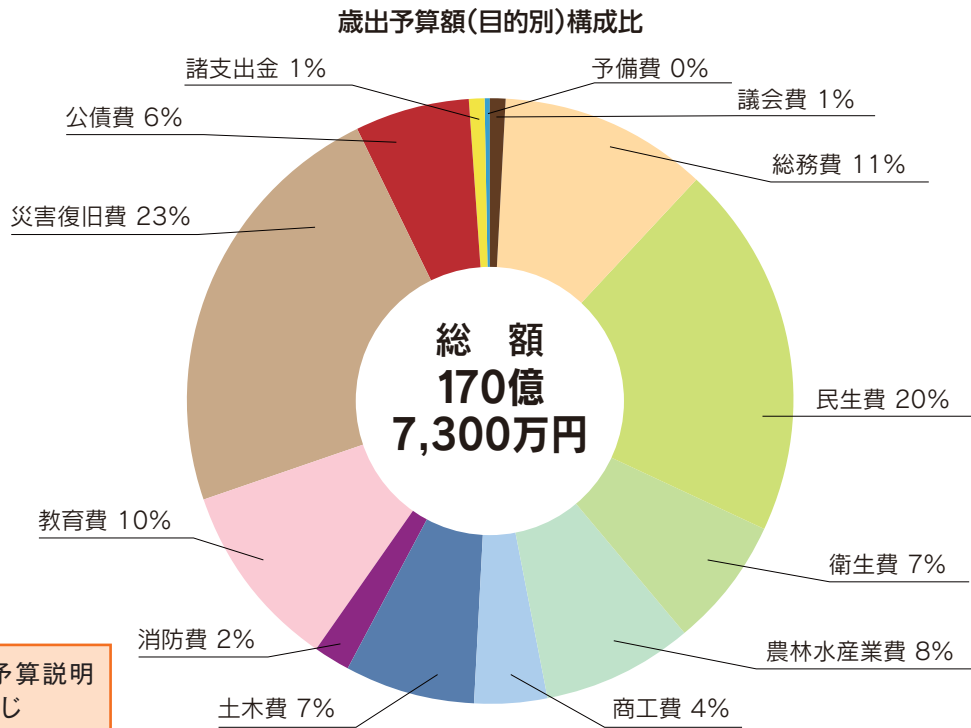
◆国庫・県支出金と町債で約32億9千万円の増額。

歳出

◆災害復旧費は約33億円の増額で総額約39億円。

◆商工費の増額は通潤橋周辺整備事業が主な要因。

◆教育費の増額は中央グラウンド周辺整備事業が主な要因。



※円グラフと予算説明の背景色は同じ

令和6年度一般会計予算の主なもの

コミュニティバス(スクール便)運行等委託料
1億4,288万6千円

町内小中学校のスクールバスと矢部高校・高森高校への通学支援

予約型乗合タクシー実証運行事業
デマンドタクシー運行業務委託料

3,000万円
デマンド交通システム利用料
1,030万7千円

子ども計画策定業務委託料
432万5千円

従来の子ども子育て支援事業計画などを踏まえて、新たに作成する

移動販売支援事業補助金
400万円

町内で移動販売事業を実施する事業者への運営費・車両購入費補助

小峰クリーンセンター可燃ごみ搬出施設改修工事
8,558万円

令和7年度からの可燃ごみの熊本市持ち込みに向けて、中間施設的な役割を持たせるための工事

廃棄物等処理業務

1億3,487万円

一般廃棄物の収集運搬・最終処分委託、公共施設一般廃棄物収集運搬委託、プラスチック製品処理委託

畜産環境対策総合支援事業補助金
3,966万円

堆肥舎建設及び付帯設備・関連機材導入に係る補助

令和5年7月発生農地等災害自力復旧支援事業補助金
2,000万円

国庫補助の対象とならない総事業費が40万円以下の被災に対する補助事業

事業所改修等支援事業補助金
1,000万円

経営力支援・従業員宿泊施設整備支援・起業支援・経営革新計画推進支援

通潤橋周辺整備工事

3億7,179万1千円

今年度は物産館の改修とトイレの新設

中央グラウンド周辺整備事業費
8億2,737万4千円

中央グラウンド整備・ちびっこ運動広場整備・運動公園内を通る町道改良・運動公園器具庫設置

一般会計予算

Q&A

問(矢仁田) コミュニティバスの運転手の働き方はどうなるのか。

答(企画政策課長) バスの運転手に希望を取り、希望者には乗合タクシー業務も兼務してもらう。

問(飯開) 清和小水力発電は、仕事内容が非常に危険。継続についての決断をすべき。

答(清和支所長) 新年度早々にも、譲渡、廃止等様々な選択肢を含め判断する。

問(中村) 総合計画については、町の憲法づくりのよくなものなので、状況に応じた計画ができるようにしてほしい。

答(企画政策課長) 町の方向性を図るものであり、大きな方針をもって町長以下職員が目指していけるものを作っていきたい。シンプルな形で作り、変えるところは変えることができるよ

うにしたい。

問(西田) プラスチック分別が始まったが、集めたプラスチック製品の処理の仕方の説明を。

答(環境水道課長) ペットボトルはペットボトルに変える水平リサイクルをするため、サントリーと協定を結んだ。

その他についてもきれいに洗い分別することで、できるだけ製品化につながるようにしていきたい。

問(藤川) 畜産環境対策総合支援事業補助金について組織や内容の説明を。

答(農林振興課長) 竹粉づくりや農産物販売事業者等と養鶏や畜産に携わる方で「やまとみどりの土づくり協議会」を設立予定。堆肥の成分分析や堆肥施用収量調査等もしながら、堆肥舎の整備、機械導入をして農家が望むような堆肥を作る予定。

問(藤川) 実証実験はされているのか。これまで堆肥施設でハ工問題が起きてい

るので、大丈夫か。

答(農林振興課長) 実証実験の話は聞いていない。環境問題については、町がしっかりと見ていく。

問(飯開) 商店街の事業継承についての考えは。

答(商工観光課長) 事業所改修等支援事業補助金を1000万円計上している。店舗を開こうとすると

き、起業するときに使ってほしい。また、商工会で毎年後継者育成事業として、年に5、6回の講座を開いている。

問(坂本) 通潤橋周辺整備の中で、駐車場料金を取る考えはないか。

答(商工観光課長) 令和6、7年で周辺整備の事業計画をする。ある程度の見通しが立たないと、有料化の有無も決められない。

問(工藤) 商店街の活性化のために町内空き店舗を借りたい人に確実につなげられるよう、町はもっと積極的に間に入るべきではないか。

答(商工観光課長) 商工会とともに空き店舗を借りやすいシステムづくりを進めていきたい。

問(眞原) 矢部中のグラウンドが陥没したあと、応急措置で終わっているが、その後の対応をどう考えているか。

答(学校教育課長) 改めて学校の現状とその後の対応確認をして検討する。

問(吉川) 御試吹上樋への入り口の整備はどうなっているか。

答(生涯学習課長) 地権者と相談した結果、開閉ができる扉をつける計画である。



御試吹上樋

まぜればゴミ
分ければ資源

プラスチックが有効な資源となるようご協力ください！

- ① プラスチックだけでできているものを、
- ② 汚れがあったらきれいに洗い、
- ③ 透明袋(45ℓ以下)に入れて、
- ④ 氏名を書いて、決められた日に出す。(もえるゴミの日とは別)



令和6年度 国民健康保険特別会計当初予算 27億6,342万円

・被保険者数 4,014人 (2,494世帯)(令和6年1月末現在)

令和6年度 後期高齢者医療特別会計当初予算 3億4,200万円

・被保険者数 3,916人 (令和6年1月末現在)

令和6年度 介護保険特別会計当初予算 29億9,479万円

山都町の65才以上の人口
6,812人

山都町総人口
13,217人

高齢化率
51.5%

山都町の約2人に1人が
65才以上の方

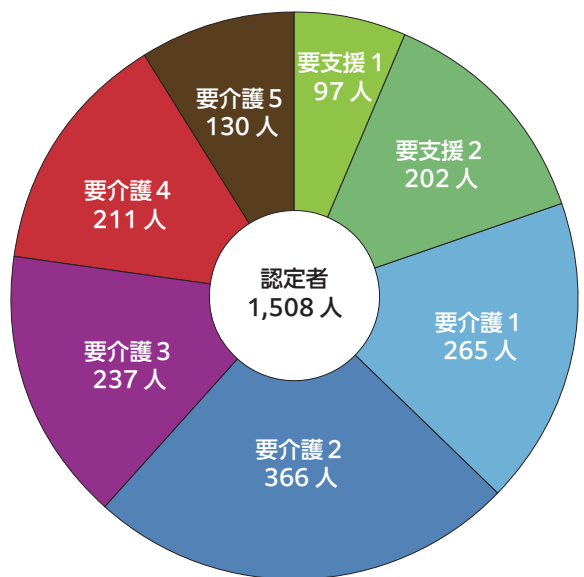
介護認定者 1,508人

65才以上 6,812人

介護認定率
約22%

65才以上の方の約4人に
1人が支援や介護が必要

要支援 要介護
認定者1,508人(令和6年2月末現在)



問(藤川) 介護相談員(10名)が受けられる相談内容や相談件数は?

答(福祉課長)

各介護施設を回って、実際に利用されている方からの身の上話等も聞きながら、入所者の方に安心していただくのが目的。相談人数は延べ254人。

令和6年度 水道事業会計当初予算 7億4,935万円

・給水戸数 5,200戸 1日平均給水量 3,013m³

令和6年度 病院事業会計当初予算 11億3,505万円

・入院患者(見込み)16,836人1日平均46人 ・外来患者(見込み)42,356人1日平均173人

令和5年度一般会計補正予算(第9号)

3億9,700万円を追加 総額 179億7,400万円

増額となった主なもの

- 立木権利購入費 192万2千円
- 熊本県林業・木材産業生産性強化対策事業補助金 3億1,774万5千円
阿蘇森林組合蘇陽加工所の生産性を強化するもの
- 木質バイオマスボイラー設置工事・設計管理委託 5,823万2千円

減額となった主なもの

- 新型コロナウイルス感染症対策交付金事業費 △1,448万円
利用実績に応じて減額補正
- 物価高騰対応重点支援地方交付金事業費 △2,283万2千円
- 浄化槽整備促進事業補助金 △747万4千円
当初50基で計画。5人槽は予定より多かったが、
7人槽と10人槽が少なかった
- 道路メンテナンス事業費 △2,606万8千円
橋梁点検・トンネル点検の委託料の減額。鮎の瀬大橋の
点検を計画していたが実施できなかった

令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

83万円を追加 総額 26億1,167万4千円

令和5年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

780万円を削減 総額 31億6,538万2千円

令和5年度簡易水道特別会計補正予算(第4号)

102万9千円を減額 総額 4,252万9千円

令和5年度病院事業会計補正予算(第2号)

資本的収支に 286万2千円を追加 資本的収支総額 5,448万1千円



ふじかわ 藤川 多美 議員



全質問の動画はこちらです

服掛松キャンプ場の施設管理の不履行について管理者の姿勢を問う

問 指定管理期間の5年間、草刈り等の契約不履行があった。地域からもきれいに整備してほしい旨の陳情書が提出されたが、町としてどのように対応されたか。特に令和4年度に町の文化財に指定された「服掛松築塙演習本営跡」は1年間管理を放棄されていた。

答（商工観光課長） 指定管理者代表とキャンプ場責任者に、提出された整備計画書に従い速やかに実施するよう行政指導した。

問 契約不履行の部分について、管理料の算定はどうするのか。返納に値すると思うが。

答（商工観光課長） 管理不足の指摘を受けて現在業務改善に向けて取り組んでいるので、管理料の返納については考えていない。

答（副町長） 12月定例議会でも整

備の不履行については、町長も私も謝罪をさせていただいた。キャンプ場が整備された目的は、キャンプ場を核とした町の振興と地域の振興発展であったが、今その目的が果たされていないのが残念である。今後は、管理者と地域と町が一体となって取り組んでいける体制を作っていきたいと思っっている。管理不履行の点については、管理料を減額すべきではないかというところもあるが、トータル的に管理をしていただいているので、今後は、管理者と適切な協議をしていく。

問 キャンプ場で使用している車の無車検が発覚した。管理者としての社会的信用失墜に対し町の責任と対応について伺う。

答（商工観光課長） 山都警察署から警告を受け念書を徴求されている。町は、厳重注意処分書を発し、町長あて念書を徴求した。事業者も深く反省され、再発防止に努めることを確認した。

答（副町長） 弁論の余地はございません。町としても遺憾であると認識している。改めてお詫び申し上げます。



まはら 眞原 まこと 議員



全質問の動画はこちらです

さらに子育てしやすい町づくりに向けて、町の考えを聞く

問 今年1月に実施された「こども・若者の意識と生活に関する調査」の目的と結果は。

答（福祉課長） 「山都町こども計画」を令和6年度に策定するため、調査結果を分析。計画策定の基礎資料とする事が目的。調査対象は、町内在住の未就学児・小学生がいる保護者、小学校4年生と中学校1年生、町内に住所を有する16歳から39歳の町民。約2,000名にアンケートを送付し、回収率は70%。丁寧な回答を頂き、精度の高い調査ができた。調査結果は町HPで公表している。

問 ファミリーサポートセンター（※1）の登録者数と利用実績は。

答（福祉課長） 現在の協力会員は8名、依頼会員は4名で、令和5年度の実績は1名の利用。

本町では保育園の一時預かりや放課後児童クラブが充実しており、利用者数は少ない状況にある。

問 病児保育の需要と設置の可能性は。

答（福祉課長） 病児保育の需要は確かにあり開設の検討はしているが、医師の協力が必要で体制を整えることが非常に困難である。

問 子育て環境の充実は、近隣住民や医療団体、企業など、社会全体を巻き込んだ取り組みが必要と思われるが、町の考えは。

答（副町長） 町の取り組みの周知が十分ではないことも課題だと認識している。若者への情報発信についてはSNSなどを活用した広報も視野に入れる。企業などとも協力しあい、親世代からのヒアリングも行いながら、就業と育児の板挟みにならないような子育てしやすい町を目指したい。



令和6年4月から開設した「こども家庭センター」の相談室（役場本庁舎内）



にしだ ゆみこ 議員
西田由未子



全質問の動画はこちらです

山都町に暮らす子どもたちや保護者に対して、線引きせずに支援を

問 物価高に對する低所得世帯の子ども一人当たり5万円給付については、山都町の18歳以下約1200人のうち対象者は243人。物価高騰の煽りを受けているのはどこも同じ。線引きをせず、山都町に住む子どもたちには全員に支給できるよう、ふるさと応援基金を活用するなど町独自支援を考えてほしい。

答（総務課長） 低所得子育て世帯以外（住民税課税世帯）は、令和6年度に定額減税（※2）される。課税世帯にもふるさと応援基金から5万円給付すると均衡が保てなくなることから、全員への町独自支援は考えていない。

問 ふるさと応援基金の現在の金額と、令和6年度充当予定額は。
答（総務課長） 令和5年度末で約

2億3000万円ほど見込んでいる。令和6年度はその中から1億3000万円を財源として別表（※3）のように考えている。

問 産後ケア事業が新設されるが、家事支援事業も含めないか。現在あるファミリーサポート事業の拡充を含めての考えをお聞きます。

答（健康ほけん課長） 現在子ども家庭センターにおいてファミリーサポート事業と共有できる仕組みづくりを検討中。子育てしやすい山都町でよかつたなと思ってもらえるよう、経済的な支援も含めた環境づくりを行いたい。

問 令和5年度の給食費は、SDGs関連予算や物価高騰に對する保護者負担軽減予算によりなんとか値上げせずに済んだと聞く。令和6年度も値上げせずに済むようふるさと応援基金から町独自支援を。

答（総務課長） ふるさと応援基金が安定財源になっていない現状では、継続的支援となり得る給食費助成は難しい状況と考える。



さかもと こうせい 議員
坂本幸誠



全質問の動画はこちらです

指定管理の協定違反をどう是正するつもりか

問 服掛松キャンプ場の協定書の中で、草刈りについてはどうなっているか。

答（商工観光課長） 草刈等については、常時整備しておくエリアと、年に2回ないし3回の草刈りが必要なところを、仕様書の中で書き分けて協定している。

問 実態として協定書に違反していると思うが、如何か。

答（商工観光課長） いきなり指定の取り消しではなく、一旦行政指導により設定した期限までに改善報告を提出させ、改善が見られない場合に協定書による処分を検討する。現在行政指導をし、改善を求めている。

問 服掛松キャンプ場の備品管理はどうなっているか。
答（商工観光課長） 使わなくなっ

た場合は、町に申請をし、許可を得て廃棄することになっている。

問 服掛松キャンプ場の管理運営に関する基本協定書に違反していると思うが、審査のやり直しが必要ではないか。

答（副町長） 選考委員の意見を重く受け止めて選定している。再検討することはない。

問 指定管理者選定後、いろんな問題が発覚しているが、どこに言えばいいのか。

答（副町長） 当然町であり、選定の契約をやり直すかどうかは町長の判断となるが、現時点ではそこは考えていない。

問 文化歴史について専門の部署をつくったらどうか。

答（副町長） 新たに部署を作るには、人員配置に難しい面があるので、別の方法で考えていきたい。



服掛松キャンプ場



吉川 美加 議員



全質問の動画はこちらです

国宝通潤橋、ワンピース文楽、山都町ファンを拡大するチャンス到来の機会をどう生かすか

問 清和文楽とワンピースのコラボ作品が完成した。世界的な漫画ワンピースを題材としたもので、世界中で清和文楽館で見られない舞台である。昨年の通潤橋の国宝指定と合わせて山都町のファンを作る絶好のチャンスとなったことをどう捉えているか。

答 (商工観光課長) 世界的に有名な人気漫画を定期公演の題材にできた。これは、作者の尾田栄一郎さんのご理解や、熊本地震復興の一環として熊本県が取り上げていただいたこと、集英社・演出家の先生方等のご協力のおかげだと感じている。太夫や人形遣いの芸芸の大幅な向上、演出・情報発信の学びなど、清和文楽のレベルアップの転機に繋がったことがメリッ

トとして挙げられる。町も支援をしていきたい。

問 通潤橋前の再開発案が出された。秋の観光シーズンでの小学生の社会科学見学旅行や一般の観光客への対応も不安を感じる。小学生へ橋上観覧シールを貼ってもらうことなどは簡略化できないか。体育館跡地は駐車場にするのが優先事項だと思うし、急な天候の変化に対応するための避難所も必要では。

答 (商工観光課長) 小学生の見学旅行については、今年度からインターネットでの一括受付を始める。駐車場不足は認識しているが、現在の計画は、多目的広場の緑の憩いの場、飲食スペースを予定している。今後様々な意見を聞きながら変更できる部分については検討していく。

答 (生涯学習課長) 小学生へシールを貼るのに時間がかかるという事だが、予約なしに見学する学校との区別や、警備員に分かりにくいという観点から現行のままで進めたい。



中村 いつひこ 議員



全質問の動画はこちらです

自治振興区のマンパワー不足に地域おこし協力隊員を活用できないか

問 地域おこし協力隊員の配置状況はいかがか。

答 (企画政策課長) 自治振興区1名、特定非営利団体2名、一般財団法人1名、有限会社2名、株式会社6名、一般社団法人1名、農事組合法人3名、役場外部組織1名の合計17名。

問 隊員を欲しいという受け入れの希望は叶えられるのか。

答 (企画政策課長) 地域おこし協力隊の目的は地域を元気にしながら、最終的には地方への移住・定住につながることに。どんな団体でも受け入れられるというものではない。町の会計年度任用職員として任用し法人格を持つ団体または自治振興区で活動している。現在受け入れ側の基準を明確に設けてはいないが、地域おこし協力隊員

の募集を行う前に受け入れ希望団体をヒアリングし、受け入れの環境が整っているか、3年間の活動終了後にどのような進路があるか、隊員の活動が町内全域の活性化につながるかなど、受け入れ側の適性を見極めたのちに募集をかけている。場当たりに制度を使い長期的な展望もなく外部人材を導入することは望ましくない。

問 急激な人口減少によるマンパワーの補充に、地域おこし協力隊員を活用できないかというほどに地域は切羽詰まっている。町独自の制度を設け自治振興区への人の派遣は出来ないか。

答 (企画政策課長) 地域おこし協力隊は労働力ではない。



総務省ホームページより



公有財産の処分の仕方について



くどう 文範 議員

全質問の動画はこちらです



問 町有地44,254㎡が、随意契約(※4)で申請者に払い下げられた件について、その方法について疑問がある。経緯について問う。

答 (総務課長) 随意契約をした方が、事業者の取り組みが早く進む。払い下げは、町の規則に基づいて行った。価格は、町の公有財産評価委員会の決定である。

問 町民が知りたいのは、公平公正であったか。価格は適正か、競争力は発揮できたかである。今後、町の監査委員の決算審査報告を待ちたい。

問 台湾TSMCの進出で、今、半導体バブルが起きている。町としての行動計画について八朔祭の造り物文化を通しての交流や、地元矢部高校生の修学旅行やホームステイなど小規模高校ならではの

取り組みについて問う。

答 (生涯学習課長) すでに台湾桃園農工と姉妹校関係にある。造り物文化交流については、台湾にも中元祭という造り物文化があり、今後交流を進めていく。

答 (企画政策課長) 熊本県を通じて通知のあった台湾の町との交流について協議を行ったが、時期尚早と判断し、協議を中断している。今後、友好交流を進めていく意義を明確にすること、住民や企業などの理解、国際交流に対応可能な体制づくりの構築が必要であると考える。



八朔祭の大造り物(矢部高校制作)。なお、台湾の「中元節の法要(靈魂を供養する祭事)」にも、竹や紙等でできた、大きな(高さが3mを超えるものもあります)像が登場します。

一般質問用語の説明

- ※ 1 『ファミリー・サポート・センター』：仕事と育児の両立など、安心して子育てができる環境づくりを推進し、労働者と児童の福祉の向上を図ることが目的。依頼会員として子育ての応援をして欲しい方(山都町在住、または勤務している方で生後6ヵ月から小学6年生までの子どもの保護者。)、協力会員として子育ての応援、お手伝いができる方など、登録条件に沿って登録が必要で、山都町在住の方なら利用が可能です。
- ※ 2 『令和6年度に定額減税』：令和6年分の所得税・個人住民税について、納税者本人とその同一生計配偶者及び扶養親族1人につき、所得税3万円・個人住民税所得割から1万円が控除されます。
- ※ 3 『別表』

事業名	金額	事業名	金額
自然環境保全と景観づくり	500万円	観光資源を活用したまちづくり	200万円
地場産業の育成と雇用の促進	200万円	健康で安心安全に暮らせるまちづくり	5,300万円
未来を担う子どもたちの健全育成	5,600万円	生涯学習の推進と文化芸術の振興	1,200万円

- ※ 4 『随意契約』：国や地方公共団体などが公共事業・備品調達・外注などにおいて、競争入札によらずに任意で決定した相手と契約を締結すること、または締結した契約のことをいいます。

山都町防犯カメラ設置及び運用に関する条例の制定

町民が安心して暮らせる安全な生活環境を構築するために、防犯カメラの設置を推進します。

防犯カメラの設置には、個人の権利等との調和を図る必要があることから、この条例が制定されました。

〔防犯カメラ設置予定施設一覧〕

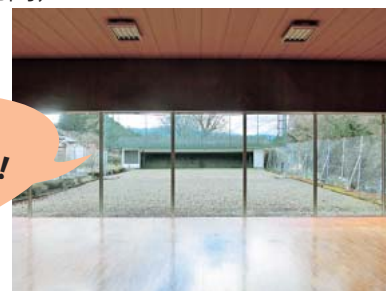
設置数 (予定)	施設名
2	水ノ田尾消防団詰所
1	旧潤徳小学校
1	北浜館(浜町北部CS)
2	役場本庁
1	清和文楽邑
1	菅尾コミュニティセンター
1	そよ風物産館
2	そよ風番所
1	馬見原公民館



町営第1弓道場の廃止に伴い山都町営弓道場条例の一部改正(名称及び位置)

第2条 弓道場の名称及び位置は、次のとおりです。

- 名称 町営弓道場
- 位置 山都町千滝 238 番地
(千寿苑敷地内)



皆様のご利用をお待ちしています!

山都町猿ヶ城キャンプ村条例の一部改正(開場期間の変更)

(開場期間)

第4条
キャンプ場の開場期間は、通年となります。



山都町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

条例の新旧対照表

現 行	改 正 後 (令和6年6月1日から適用)
(一般廃棄物の処理手数料) 第9条 (略) 手数料の額は、次のとおりとする。 (1) (略) (2) し尿 1リットルにつき 11.0円 (消費税相当額を含む。)。ただし、処理量に乗じて得た額に1円未満の端数が生じたときは、その端数を四捨五入して得た額とする。	(一般廃棄物の処理手数料) 第9条 (略) 手数料の額は、次のとおりとする。 (1) (略) (2) し尿 1リットルにつき 15.0円 (消費税相当額を含む。)。ただし、処理量に乗じて得た額に1円未満の端数が生じたときは、その端数を四捨五入して得た額とする。

「予約型乗合タクシー」実証運行開始！！

のりあい 乗合タクシーとは

山都町を旧町村ごとに3つの区域に分け、
旧町村の区域内であれば、どこでも
乗り降りができるサービスです。

※自宅から目的地まで(ドアtoドア)のサービスです

※「乗合」とは、目的地が近い人たちが乗り合わせる仕組みのことです



【乗合タクシーで行けるエリア&料金表】

行き先	料金	説明
矢部地域 ⇔ 矢部地域	500円(片道)	【浜町エリア】 浜町、下市、千滝、長原、城平、 城原、上寺、南田 【馬見原エリア】 馬見原、滝上、菅尾 【高森エリア】 高森駅 観光交流センター フレイン高森店
清和地域 ⇔ 清和地域	500円(片道)	
清和地域 ⇔ 浜町エリア	1,000円(片道)	
清和地区 ⇔ 馬見原エリア	1,000円(片道)	
蘇陽地域 ⇔ 蘇陽地域	500円(片道)	

※高森エリアは、蘇陽地域に含みます。

※小学生半額、障害者手帳等保持者半額、未就学児無料

※清和地域からは、矢部地域の浜町エリア、蘇陽地域の馬見原エリアにも行くことができます。

※ふれあいバスの代替であり、矢部地域から清和・蘇陽地域、蘇陽地域から清和・矢部地域には行けません。

時刻表

行き	各集落発	地区中心着	帰り	地区中心発	各集落着
行き1便	9:00-9:55	10:00頃	帰り1便	12:30	12:35-13:30頃
行き2便	13:30-14:25	14:30頃	帰り2便	16:00	16:05-17:00頃

土、日、祝日は運行しません。

この事業では次のような予算が組まれています。

デマンドタクシー運行業務委託料	3,000万円
デマンド交通システム利用料	1,030万7千円

(※関連記事 P3)

【予約受付専用ダイヤル】 050-3097-2378

従来のふれあいバスに対するまちの声

ふれあいバスには誰も乗ってないのにもったいない…



免許返納したら病院や買い物にいけなくなる…



バス停に行くまでが遠い…



ふれあいバスは不便で使いにくい…



山都町ではふれあいバスを運行していましたが、令和6年3月31日に廃止しました。

その理由は、利用者が年々減少してきており、又、

「ふれあいバスは不便だ」という声が多かったためです。

町では令和6年4月から予約型の乗合タクシーの実証運行を始めました。

移動販売車の運行について

令和5年度に株式会社ゆめマート熊本が移動販売支援事業補助金の交付を受け車両購入をしています。令和6年2月より販売ルート確認及び実証実験を行っており、7月頃より移動販売事業を開始する予定です。



同意第1号

山都町教育長の人事案について同意しました

【山都町教育長(再任)】

井手 文雄さん(浜町)

この度、梅田町長の指名、議会の承認を頂き再任となりました。

初心に立ち返って職務に努めます。よろしくお願いいたします。



同意第2号

山都町教育委員の人事案について同意しました

【山都町教育委員(新)】

田中 大輔さん(菅尾)

今年度より教育委員となりました田中大輔です。

山都町の未来を担う子ども達の為に保護者の観点から微力ながらもお役に立てたらと思っております。

若輩者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



工事請負変更契約

山都町運動公園運動施設等整備工事

(主な内容)

ちびっこ運動広場 舗装版撤去工 アスファルト舗装版破碎 997㎡の増

契約相手方 大栄企業株式会社 増額 248万5千円

山都町運動公園サッカー場施設整備工事

(主な内容)

サッカー場施設整備工事 防球ネット工 ネット817㎡の増

契約相手方 株式会社尾上建設 増額 712万4千円

表紙写真 第18回山都町写真コンテスト 写真の部 通潤橋賞受賞 「山里の学校」

撮影者：前田 高光さん(熊本市在住) 71歳 場所：目丸

(本人コメント) 春の山都町の風景を写真に残しておきたいとの思いを持ち、2022年4月はじめ、山間部を車で移動していました。その途中、この風景に出会い感動し、シャッターを切りました。満開の菜の花と澄んだ青空に囲まれた学校の風景を、今でも鮮明に覚えています。

「議会だより」に関するご意見・ご感想は右記のQRコードからお寄せください。

QRコード(インターネット)



次の定例会は、6月の予定です。

※詳しい日程等については、議会事務局までお問い合わせください。(☎72-1289)

本誌で掲載していない3月定例会の議案と議決結果は、山都町HPに掲載しております。



編集後記

道の駅「通潤橋」の開駅、山都通潤橋インターチェンジの開通、町営体育館「パレル」の竣工と、大きな事業が現実のものとなってきている。期待も大きいですが、地方債の返済やその後の維持管理費が、他の事業の縮小の引き金になってはならない。大きな事業の実現が、山都町に住む人たちにとっての健康増進や潤いになっていくよう注視したい。

(西田由未子)



- 発行責任者 議長 藤澤 和生
- 議会広報委員会 委員長 眞原 誠
- 副委員長 西田由未子
- 委員 矢仁田秀典
- 委員 興柏 誠
- 委員 後藤 壽廣
- 委員 工藤 文範